



多肉植物の植え付け方学ば

市生涯学習講座「多肉植物講座」が5月22日、白羽区にある多肉ランド TonyTony で開かれました。25人の参加者は講師の川口奈々美さんの指導の下、店内に置かれた多肉植物の中から3つを選び、鉢に植え付けました。会場では物珍しく魅力的な多肉植物を前に、夢中になって観察したり実際に手に取ったりして楽しむ参加者の姿が見受けられました。

◀多肉植物を思い思いに植え付ける参加者



飼育してきたウミガメ放流

1年間、ウミガメ保護監視員からアカウミガメの飼育を託された御前崎小学校の児童が6月9日、育ててきた子ガメ19頭を下岬海岸で放流しました。児童は波打ち際にカメを下ろすと「頑張れ」と声を掛けたり、進行方向を直してあげたりしました。子ガメが引き波に乗って海に姿を消すと「大きくなって御前崎に戻ってきてね」と手を振って見送っていました。

◀児童らが見守る中、海を目指して進む子ガメ



市消防団の感染対策を応援

(株)えむ企画の松本勇人専務が6月8日、手指消毒用アルコールジェル100本を市消防団に寄付しました。同団は現在、新型コロナウイルス対策の一環で訓練などが制限される中、火災時の消火活動などに取り組んでいます。松本さんは「消防団に限らず消防本部、市役所、ワクチンの集団接種会場など、必要な場所で有効に使ってほしい」と要望しました。

◀柳澤市長にアルコールジェルを渡す松本さん



今日から私もエコリーダー

子どもたちが家庭のリーダーとなって地球温暖化防止に取り組むプログラム「アース・キッズチャレンジ・キックオフイベント」が6月9日、白羽小学校で実施されました。同プログラムには4年生約40人が参加。ゲームを通じてゴミを分別することの大切さを学び、手回し発電機を使った発電にも挑戦したりしました。今後はエコリーダーとして活動していきます。

◀一生懸命に発電機を回す児童